

# 「第7回流域管理と地域計画の連携方策に関するワークショップ」 開催結果

流域管理と地域計画の連携方策に関する取組やその課題等を土木学会会員と行政で共有するとともに、これらの課題に対する理解を深めることを目的に、「流域管理と地域計画の連携方策に関するワークショップ」を開催し、65名の参加がありました。

今回のパネルディスカッションでは『洪水災害多発時代におけるまちづくりを考える』をテーマに議論しました。

## 【プログラム】

- ・日時：令和元年 12月 11日 14：00～17：30
- ・場所：土木学会講堂

1. 開会の挨拶 京都大学 大学院 教授 立川 康人  
(流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会委員長)
2. 基調講演  
「洪水外多発時代におけるまちづくりを考える」  
東京大学 教授 加藤 孝明
3. 話題提供
  - 1) 「気候変化下における最大クラスの洪水推定と水害リスク変容評価」  
金沢大学 准教授 谷口 健司
  - 2) 「不確実性下における高潮浸水リスク適応政策の経済評価」  
熊本大学 准教授 藤見 俊夫
  - 3) 「防災・まちづくりに求められる河川技術」  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室 室長 平山 大輔
  - 4) 「都市計画基本問題小委員会中間とりまとめ等について」  
国土交通省 都市局 都市計画課 施設計画調整官 東 智徳
  - 5) 「最近の都市浸水対策の状況」  
国土交通省 下水道部 流域下水道計画調整官 加藤 智博
4. パネルディスカッション
  - (1) 話題提供  
「今後の気候変動とこれからの流域対策」  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川計画調整室 室長 森本 輝
  - (2) パネルディスカッション  
 <ファシリテーター> 立川 康人 (京都大学大学院 教授)  
 <特別ゲスト> 加藤 孝明 (東京大学 教授)  
 <パネリスト> 奥村 誠 (東北大学 教授)  
                   田中 尚人 (熊本大学 准教授)  
                   谷口 健司 (金沢大学 准教授)  
                   藤見 俊夫 (熊本大学 准教授)  
                   森本 輝 (国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川計画調整室長)

パネリスト：五十音順



基調講演の様子（講演者：加藤先生）



パネルディスカッションの様子